

# USリート・インデックス・ファンド

## (為替ヘッジなし／毎月分配型)

## (為替ヘッジなし／資産成長型)

&lt;2140&gt; &lt;3427&gt;

(毎月分配型)追加型投信／海外／不動産投信(リート)／インデックス型

日経新聞掲載名：USライン毎

(資産成長型)追加型投信／海外／不動産投信(リート)／インデックス型

日経新聞掲載名：USライン成

(毎月分配型)

第69期 2025年10月27日決算 第72期 2026年1月26日決算

第70期 2025年11月26日決算 第73期 2026年2月26日決算

第71期 2025年12月26日決算 第74期 2026年3月26日決算

(資産成長型)

第11期 2026年3月26日決算

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国のリート（不動産投資信託）に投資し、投資成果をFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）の動きに連動させることをめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

(毎月分配型)

第74期末	基準価額	17,068円
	純資産総額	499百万円
第69期～第74期	騰落率	10.0%
	分配金合計	900円

(注) 騰落率は分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

(資産成長型)

第11期末	基準価額	22,904円
	純資産総額	58百万円
第11期	騰落率	10.0%
	分配金	0円

## 大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社  
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号  
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

運用報告書に関するお問い合わせ先

 コールセンター 受付時間 9:00～17:00 (営業日のみ)  
0120-106212

お客様の口座内容に関するご照会は、お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。

■当ファンドは、信託約款において「運用報告書（全体版）」に記載すべき事項を電磁的方法によりご提供することを定めており、以下の手順で閲覧、ダウンロードいただけます。「運用報告書（全体版）」は受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社へお問い合わせください。



見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

◇SKU0214020260326◇

「運用報告書（全体版）」の閲覧・ダウンロード方法

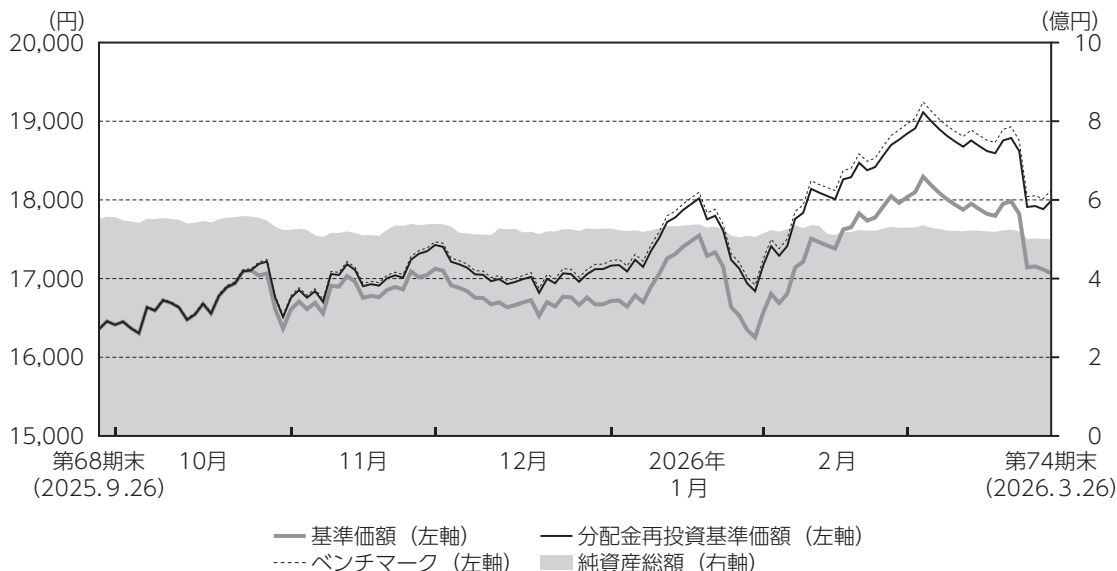
上記のURLにアクセス → ファンド検索欄にファンド名を入力 → リストから当ファンドを選択 → 運用報告書（全体版）を選択

毎月分配型



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- \* ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）です。

#### 基準価額・騰落率

第69期首：16,357円  
 第74期末：17,068円（既払分配金900円）  
 騰落率：10.0%（分配金再投資ベース）

#### 基準価額の主な変動要因

「USリート・インデックス・マザーファンド」を通じて米国リートにほぼ100%投資した結果、米国リート市場の上昇を受け、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	第69期～第74期 (2025.9.27～2026.3.26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	58円	0.340%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は17,058円です。
(投 信 会 社)	(23)	(0.136)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(33)	(0.191)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.013)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.006	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.002)	
(投資信託受益証券)	(0)	(0.002)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.002)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	4	0.026	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(2)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0.010)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	63	0.372	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

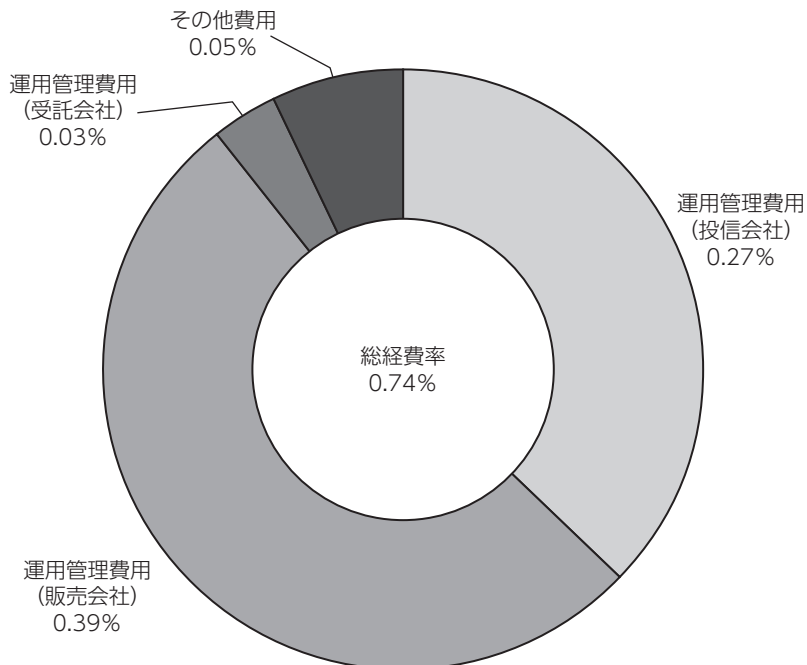
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

### ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.74%です。

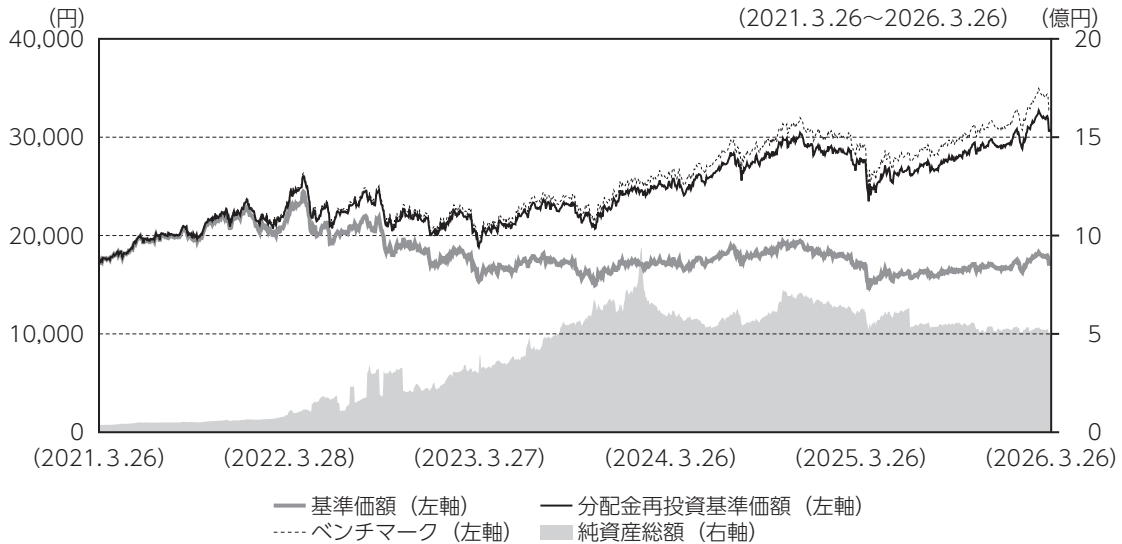


(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## 最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2021年3月26日の基準価額をもとに指数化したものです。

	2021年3月26日 期初	2022年3月28日 決算日	2023年3月27日 決算日	2024年3月26日 決算日	2025年3月26日 決算日	2026年3月26日 決算日
基準価額 (円)	17,088	22,112	15,472	17,053	16,985	17,068
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	1,320	3,000	2,700	1,800	1,800
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	37.8	△18.2	29.6	10.1	12.0
FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数) 騰落率 (%)	—	39.3	△17.0	31.5	11.6	13.6
純資産総額 (百万円)	36	106	387	594	623	499

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数) は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当金込み、米ドルベース指数) をもとに大和アセットマネジメントが円換算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は最近で知り得るデータを使用しております。

## 投資環境について

（2025.9.27～2026.3.26）

### ■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、当作成期首より、米国の関税政策をめぐる混乱や米中関係の緊迫化を背景に、上下動を繰り返しました。2026年2月入ると、リートが資本集約的な事業構造を有し、相対的にAI（人工知能）による代替リスクが低いことに加え、米国長期金利の低下が追い風となり、上昇基調へと転じました。その後は、中東における地政学リスクの高まりや米国の長期金利の上昇に伴い、米国リートは下落に転じ、当作成期末を迎えました。

### ■為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇（円安）しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首から2025年11月半ばにかけて、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから投資家のリスク選好度が高まり、円安が進行しました。2026年1月には、日本の衆議院解散による積極財政推進への思惑などから円安が進行する場面もありましたが、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受け、円高が進行しました。当作成期末にかけては、米国財務長官による強い米ドル政策を支持する発言や、高市首相が日銀の利上げに慎重な姿勢を示したとの報道などを受け、再び円安基調となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主として「USリート・インデックス・マザーファンド」の受益証券に投資します。

### ■USリート・インデックス・マザーファンド

米国の金融商品取引所上場および店頭登録のリートに投資し、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。また、運用の効率化を図るため、ETF（上場投資信託証券）ならびにリート指数先物取引を利用することがあります。

## ポートフォリオについて

(2025.9.27~2026.3.26)

### ■当ファンド

「USリート・インデックス・マザーファンド」の受益証券への投資をほぼ100%行いました。

### ■USリート・インデックス・マザーファンド

米国の金融商品取引所上場および店頭登録のリートに投資し、ポートフォリオ構築にあたっては、ベンチマークとの連動性を維持するような運用を行いました。

また、運用の効率化を図るため、ETF（上場投資信託証券）およびリート指数先物を組み入れました。

\*マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

組入ファンド	ベンチマーク
USリート・インデックス・マザーファンド	FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)

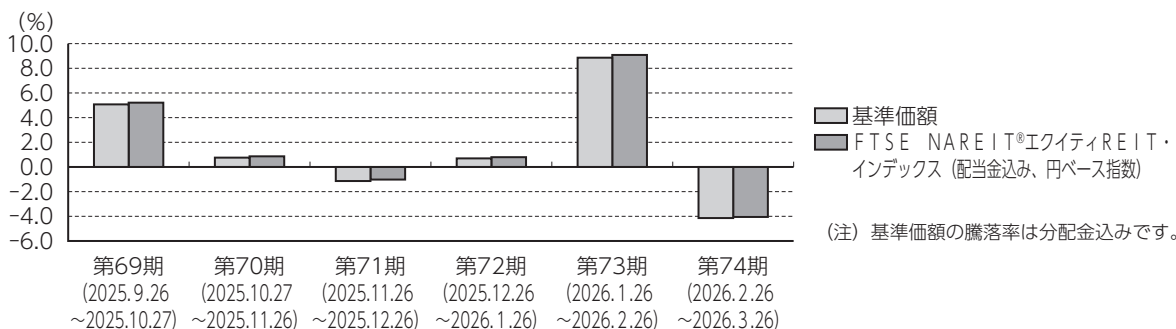
## ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は10.8%、当ファンドの基準価額の騰落率は10.0%となりました。

配当金に対する課税分や保管費用等のコスト要因が、マイナスに作用しました。

また、組み入れているリートポートフォリオとベンチマークとの騰落率の差異も、かい離要因としてあげられます。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



\*ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）です。

## 分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
	2025年9月27日 ～2025年10月27日	2025年10月28日 ～2025年11月26日	2025年11月27日 ～2025年12月26日	2025年12月27日 ～2026年1月26日	2026年1月27日 ～2026年2月26日	2026年2月27日 ～2026年3月26日
<b>当期分配金（税込み）（円）</b>	<b>150</b>	<b>150</b>	<b>150</b>	<b>150</b>	<b>150</b>	<b>150</b>
対基準価額比率（％）	0.87	0.87	0.89	0.89	0.83	0.87
当期の収益（円）	55	25	62	50	150	62
当期の収益以外（円）	94	124	87	99	-	87
翌期繰越分配対象額（円）	12,490	12,367	12,285	12,186	13,023	12,937

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

（注4）投資信託の計上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	第69期	第70期	第71期	第72期	第73期	第74期
(a) 経費控除後の配当等収益	✓ 55.73円	✓ 25.57円	✓ 62.64円	✓ 50.40円	✓ 26.87円	✓ 62.67円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00	0.00	0.00	0.00	✓ 959.20	0.00
(c) 収益調整金	12,190.90	12,210.61	12,226.43	✓ 12,227.97	12,187.08	12,206.66
(d) 分配準備積立金	✓ 394.19	✓ 281.75	✓ 146.40	✓ 58.15	0.00	✓ 817.91
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	12,640.83	12,517.94	12,435.48	12,336.53	13,173.15	13,087.24
(f) 分配金	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	12,490.83	12,367.94	12,285.48	12,186.53	13,023.16	12,937.24

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主として「USリート・インデックス・マザーファンド」の受益証券に投資します。

### ■USリート・インデックス・マザーファンド

米国の金融商品取引所上場および店頭登録のリートに投資し、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。また、運用の効率化を図るため、ETF（上場投資信託証券）ならびにリート指数先物取引を利用することがあります。



## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）／インデックス型	
信託期間	2013年9月9日～2030年9月26日	
運用方針	投資成果をFTSE NAREIT <sup>®</sup> エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーフンド	USリート・インデックス・マザーファンドの受益証券
	USリート・インデックス・マザーファンド	イ. 米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含む。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券（以下総称して「リート」といいます。） ロ. 米国のリート指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）のリートに投資し、投資成果をFTSE NAREIT<sup>®</sup>エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。</p> <p>※効率性の観点から米国のリート指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）に投資する場合があります。</p> <p>②為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>③運用の効率化を図るため、米国のリートを対象としたリート指数先物取引を利用することがあります。このため、リートおよびETFの組入総額とリート指数先物取引の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。</p>	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、継続的な分配を行なうことを目標に、基準価額の水準を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

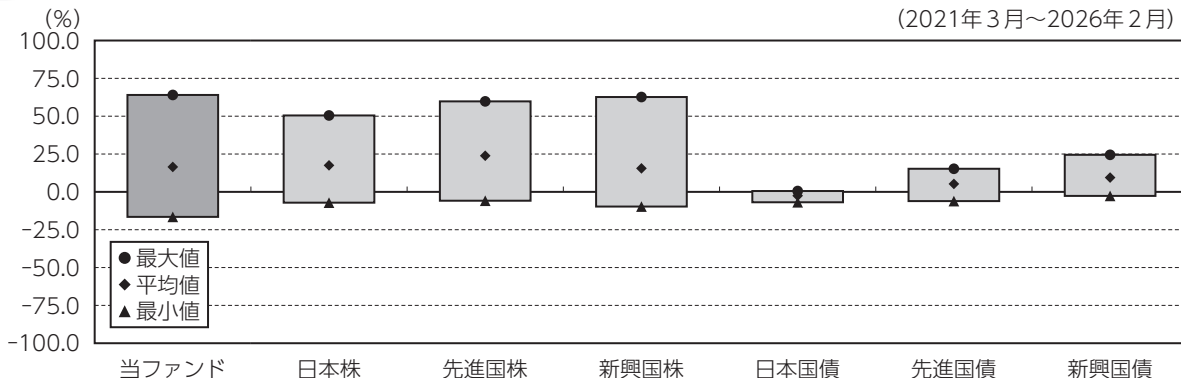
出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE。FTSE<sup>®</sup>は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。「NAREIT<sup>®</sup>」はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（「NAREIT」）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンサ各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE. “FTSE<sup>®</sup>” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT<sup>®</sup>” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE's express written consent.”



# 代表的な資産クラスとの騰落率の比較

(2021年3月～2026年2月)



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	64.0	50.5	59.8	62.7	0.6	15.3	24.5
平均値	16.5	17.5	23.9	15.5	△2.5	5.3	9.5
最小値	△16.5	△7.1	△5.8	△9.7	△6.9	△6.1	△2.7

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

- ①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。
- ②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。
- ③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※上記の騰落率は直近月末から60カ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※資産クラスについて

日本株……………配当込みTOPIX

先進国株……………MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………NOMURA-BPI国債

先進国債……………FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●配当込みTOPIXの指数値および同指数にかかる標準または商標は、株式会社J.P.X総研または株式会社J.P.X総研の関連会社（以下「J.P.X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標準または商標に関するすべての権利はJ.P.Xが有します。J.P.Xは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。●MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.（「MSCI」）が開発した指数です。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任を負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。（<https://www.daiwa-am.co.jp/specialreport/globalmarket/notice.html>）●NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI国債の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。●J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性、正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。



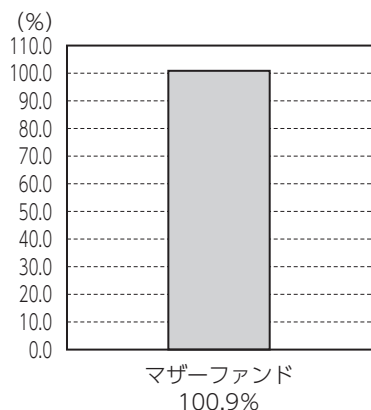
# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

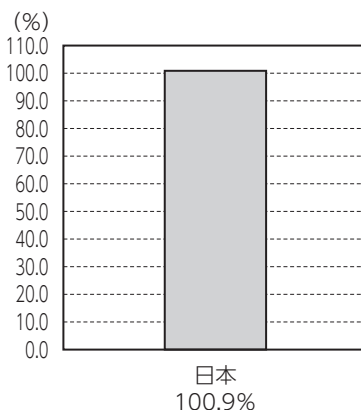
### 組入ファンド等

	比率
USリート・インデックス・マザーファンド	100.9%

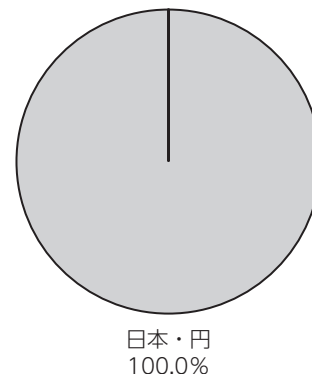
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



(注1) 上記データは2026年3月26日現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

\* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。  
 ※当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。次ページの「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

## 純資産等

項目	第69期末	第70期末	第71期末	第72期末	第73期末	第74期末
	2025年10月27日	2025年11月26日	2025年12月26日	2026年1月26日	2026年2月26日	2026年3月26日
純資産総額	554,686,763円	536,222,362円	525,962,307円	509,277,462円	529,311,827円	499,655,348円
受益権総口数	325,576,631口	315,127,411口	315,478,467口	306,092,412口	294,685,526口	292,739,731口
1万口当り基準価額	17,037円	17,016円	16,672円	16,638円	17,962円	17,068円

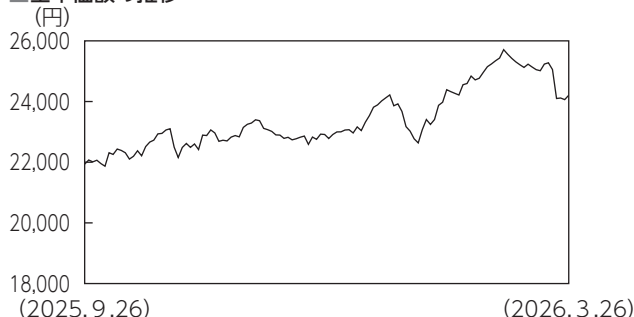
\* 当作成期間（第69期～第74期）中における追加設定元本額は71,385,516円、同解約元本額は115,977,865円です。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 組入上位ファンドの概要

### ◆USリート・インデックス・マザーファンド（作成対象期間 2025年9月27日～2026年3月26日）

#### ■基準価額の推移



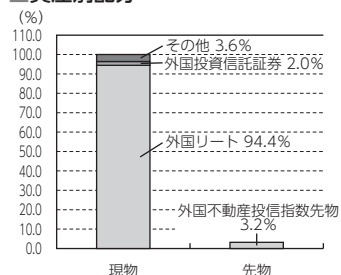
#### ■1万口当りの費用の明細

項目	金額
売買委託手数料	1円
(先物・オプション)	(0)
(投資信託受益証券)	(1)
(投資証券)	(0)
有価証券取引税	-
その他費用	6
(保管費用)	(3)
(その他)	(2)
合計	7

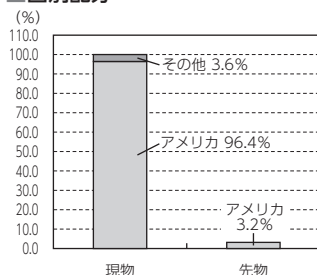
#### ■組入上位銘柄

銘柄名	通貨	比率
WELLTOWER INC (REIT)	アメリカ・ドル	10.5%
PROLOGIS REIT INC (REIT)	アメリカ・ドル	9.3
EQUINIX REIT INC (REIT)	アメリカ・ドル	7.3
DIGITAL REALTY TRUST REIT INC (REIT)	アメリカ・ドル	4.7
SIMON PROPERTY GROUP REIT INC (REIT)	アメリカ・ドル	4.5
REALTY INCOME REIT CORP (REIT)	アメリカ・ドル	4.2
PUBLIC STORAGE REIT (REIT)	アメリカ・ドル	3.3
DOW JONES US REAL ESTATE JUN 26 買	アメリカ・ドル	3.2
VENTAS REIT INC (REIT)	アメリカ・ドル	3.0
IRON MOUNTAIN INC (REIT)	アメリカ・ドル	2.3
組入銘柄数	130銘柄（先物含む）	

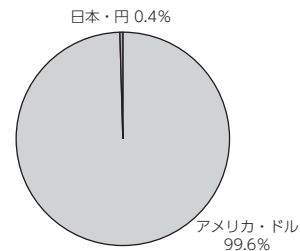
#### ■資産別配分



#### ■国別配分



#### ■通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当りの費用の明細は組入ファンドの直近の作成対象期間のものであります。

(注2) 1万口当りの費用の明細における費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。また、円未満を四捨五入してあります。

(注3) 組入上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

(注5) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

\* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

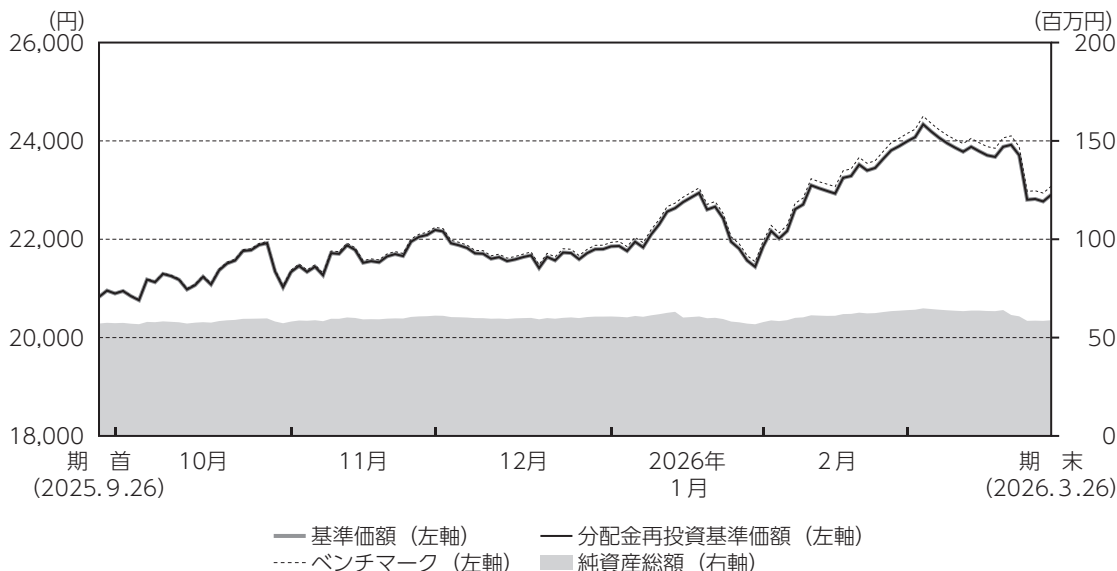
\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

資産成長型



## 運用経過

### 基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- \* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- \* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- \* ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）です。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：20,827円  
 期末：22,904円（分配金0円）  
 騰落率：10.0%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

「USリート・インデックス・マザーファンド」を通じて米国リートにほぼ100%投資した結果、米国リート市場の上昇を受け、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

## 1万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2025.9.27~2026.3.26)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	76円	0.341%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は22,205円です。
(投 信 会 社)	(30)	(0.136)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(42)	(0.191)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	1	0.006	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(先物・オプション)	(0)	(0.002)	
(投資信託受益証券)	(1)	(0.002)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.002)	
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	6	0.027	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(2)	(0.010)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	83	0.374	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

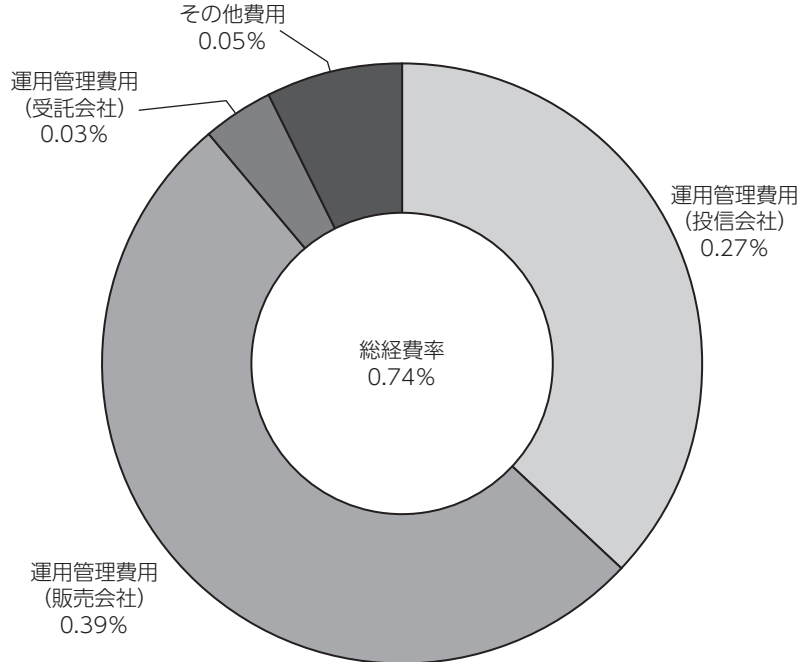
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

## 参考情報

## ■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.74%です。

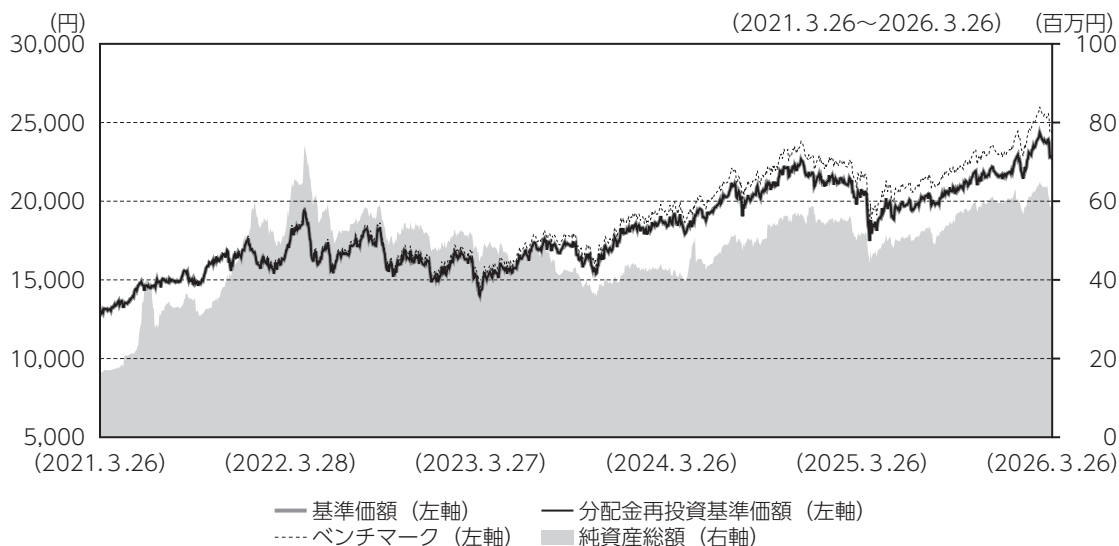


(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

## 最近5年間の基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、2021年3月26日の基準価額をもとに指数化したものです。

	2021年3月26日 期初	2022年3月28日 決算日	2023年3月27日 決算日	2024年3月26日 決算日	2025年3月26日 決算日	2026年3月26日 決算日
基準価額 (円)	12,710	17,517	14,333	18,570	20,439	22,904
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	0	0	0	0	0
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	37.8	△18.2	29.6	10.1	12.1
FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数) 騰落率 (%)	—	39.3	△17.0	31.5	11.6	13.6
純資産総額 (百万円)	16	60	45	41	51	58

(注1) 比率は小数点第1位未満を四捨五入してあります。

(注2) FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数) は、FTSE International Limitedが発表するFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当金込み、米ドルベース指数) をもとに大和アセットマネジメントが円換算したものです。

(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は最近で知り得るデータを使用しております。

## 投資環境について

（2025.9.27～2026.3.26）

### ■米国リート市況

米国リート市況は上昇しました。

米国リート市況は、当作成期首より、米国の関税政策をめぐる混乱や米中関係の緊迫化を背景に、上下動を繰り返しました。2026年2月入ると、リートが資本集約的な事業構造を有し、相対的にAI（人工知能）による代替リスクが低いことに加え、米国長期金利の低下が追い風となり、上昇基調へと転じました。その後は、中東における地政学リスクの高まりや米国の長期金利の上昇に伴い、米国リートは下落に転じ、当作成期末を迎えました。

### ■為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇（円安）しました。

米ドルの対円為替相場は、当作成期首から2025年11月半ばにかけて、自民党総裁選挙の結果を受けた積極財政や緩和的な金融環境の継続への期待などから投資家のリスク選好度が高まり、円安が進行しました。2026年1月には、日本の衆議院解散による積極財政推進への思惑などから円安が進行する場面もありましたが、為替介入の前段階とされるレートチェックを日米双方の当局が実施したとの観測を受け、円高が進行しました。当作成期末にかけては、米国財務長官による強い米ドル政策を支持する発言や、高市首相が日銀の利上げに慎重な姿勢を示したとの報道などを受け、再び円安基調となりました。

## 前作成期末における「今後の運用方針」

### ■当ファンド

主として「USリート・インデックス・マザーファンド」の受益証券に投資します。

### ■USリート・インデックス・マザーファンド

米国の金融商品取引所上場および店頭登録のリートに投資し、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。また、運用の効率化を図るため、ETF（上場投資信託証券）ならびにリート指数先物取引を利用することがあります。

## ポートフォリオについて

(2025.9.27~2026.3.26)

### ■当ファンド

「USリート・インデックス・マザーファンド」の受益証券への投資をほぼ100%行いました。

### ■USリート・インデックス・マザーファンド

米国の金融商品取引所上場および店頭登録のリートに投資し、ポートフォリオ構築にあたっては、ベンチマークとの連動性を維持するような運用を行いました。

また、運用の効率化を図るため、ETF（上場投資信託証券）およびリート指数先物を組み入れました。

\* マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

組入ファンド	ベンチマーク
USリート・インデックス・マザーファンド	FTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス (配当金込み、円ベース指数)

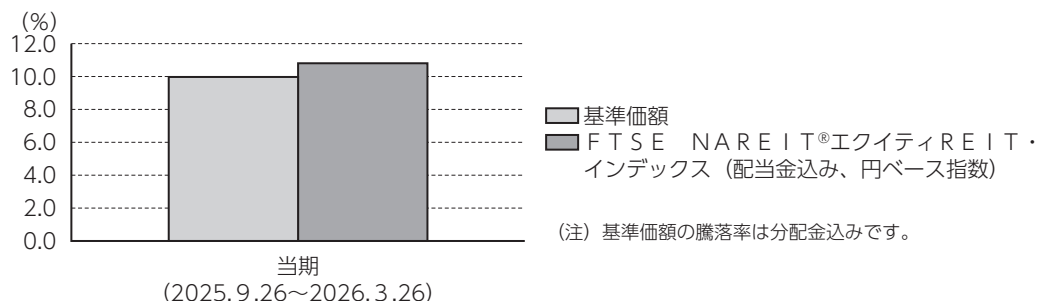
## ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は10.8%、当ファンドの基準価額の騰落率は10.0%となりました。

配当金に対する課税分や保管費用等のコスト要因が、マイナスに作用しました。

また、組み入れているリートポートフォリオとベンチマークとの騰落率の差異も、かい離要因としてあげられます。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



\* ベンチマークはFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）です。

## 分配金について

当作成期は、信託財産の成長を考慮し、収益分配を見送らせていただきました。  
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2025年9月27日 ～2026年3月26日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	12,904

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- (注4) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



## 今後の運用方針

### ■当ファンド

主として「U S リート・インデックス・マザーファンド」の受益証券に投資します。

### ■U S リート・インデックス・マザーファンド

米国の金融商品取引所上場および店頭登録のリートに投資し、ベンチマークに連動する投資成果をめざして運用を行います。また、運用の効率化を図るため、E T F（上場投資信託証券）ならびにリート指数先物取引を利用することがあります。



## 当ファンドの概要

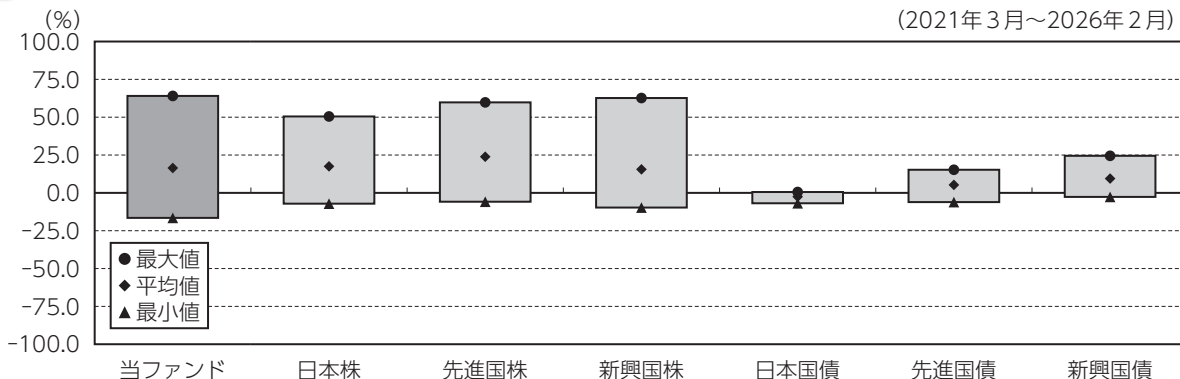
商品分類	追加型投信／海外／不動産投信（リート）／インデックス型	
信託期間	2020年10月29日～2030年9月26日	
運用方針	投資成果をFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。	
主要投資対象	ベビーフンド	USリート・インデックス・マザーファンドの受益証券
	USリート・インデックス・マザーファンド	イ. 米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含む。）の不動産投資信託の受益証券および不動産投資法人の投資証券（以下総称して「リート」といいます。） ロ. 米国のリート指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）
マザーファンドの運用方法	<p>①主として、米国の金融商品取引所上場（上場予定を含みます。）および店頭登録（登録予定を含みます。）のリートに投資し、投資成果をFTSE NAREIT®エクイティREIT・インデックス（配当金込み、円ベース指数）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。</p> <p>※効率性の観点から米国のリート指数との連動をめざすETF（上場投資信託証券）に投資する場合があります。</p> <p>②為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。</p> <p>③運用の効率化を図るため、米国のリートを対象としたリート指数先物取引を利用することがあります。このため、リートおよびETFの組入総額とリート指数先物取引の買建玉の時価総額の合計額が、信託財産の純資産総額を超えることがあります。</p>	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

出典：FTSE International Limited（以下、「FTSE」）©FTSE。FTSE®は、ロンドン証券取引所グループ会社が所有する商標であり、ライセンスに基づきFTSE International Limitedによって使用されています。「NAREIT®」はthe National Association of Real Estate Investment Trusts（「NAREIT」）の商標です。本インデックスに関する全ての知的財産権はすべてFTSEおよびNAREITに帰属します。FTSEのインデックス、FTSE Ratings、またはその基礎データに関する瑕疵や不作為については、FTSE並びにライセンス各社はいずれも一切の責任を負いません。また、書面に基づくFTSEの同意がない限り、FTSEのデータの再配信も許可されません。

“Source：FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE. “FTSE®” is a trade mark of the London Stock Exchange Group companies and is used by FTSE International Limited under licence. “NAREIT®” is a trade mark of the National Association of Real Estate Investment Trusts(“NAREIT”).All intellectual property rights in the Index vest in FTSE and NAREIT.Neither FTSE nor its licensors accept any liability for any errors or omissions in the FTSE indices and/or FTSE ratings or underlying data.No further distribution of FTSE Data is permitted without FTSE's express written consent.”



# 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
最大値	64.1	50.5	59.8	62.7	0.6	15.3	24.5
平均値	16.4	17.5	23.9	15.5	△2.5	5.3	9.5
最小値	△16.5	△7.1	△5.8	△9.7	△6.9	△6.1	△2.7

上記の図表は、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したもので、過去5年間における年間騰落率（各月末における直近1年間の騰落率）の平均・最大・最小を、ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示しています。

※各資産クラスは、ファンドの投資対象を表しているものではありません。

※ファンドの年間騰落率は、分配金（税引前）を分配時にファンドへ再投資したものとみなして計算したものであり、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。

※ファンドの年間騰落率において、過去5年間分のデータが算出できない場合は以下のルールで表示しています。

- ①年間騰落率に該当するデータがない場合には表示されません。
- ②年間騰落率が算出できない期間がある場合には、算出可能な期間についてのみ表示しています。
- ③インデックスファンドにおいて、①②に該当する場合には、当該期間についてベンチマークの年間騰落率で代替して表示します。

※上記の騰落率は直近月末から60カ月さかのぼった算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

※資産クラスについて

日本株……………配当込みTOPIX

先進国株……………MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株……………MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債……………NOMURA-BPI国債

先進国債……………FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債……………J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイド（円ベース）

※指数について

●配当込みTOPIXの指数値および同指数にかかる標準または商標は、株式会社JPX総研または株式会社JPX総研の関連会社（以下「JPX」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標準または商標に関するすべての権利はJPXが有します。JPXは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延又は中断に対し、責任を負いません。●MSCIコクサイ・インデックスおよびMSCIエマージング・マーケット・インデックスは、MSCI Inc.（「MSCI」）が開発した指数です。本ファンドは、MSCIによって保証、推奨、または宣伝されるものではなく、MSCIは本ファンドまたは本ファンドが基づいているインデックスに関していかなる責任を負いません。免責事項全文についてはこちらをご覧ください。（<https://www.daiwa-am.com/jp/specialreport/globalmarket/notice.html>）●NOMURA-BPI国債は、野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社が公表する国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表す投資収益指数で、一定の組み入れ基準に基づいて構成された国債ポートフォリオのパフォーマンスをもとに算出されます。NOMURA-BPI国債の知的財産権とその他一切の権利は野村フィデューシャリー・リサーチ&コンサルティング株式会社に帰属しています。また、同社は当該指数の正確性、完全性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。●FTSE世界国債インデックスは、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。●J.P. Morgan ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット グローバル ダイバーシファイドは、信頼性が高いとみなす情報に基づき作成していますが、J.P. Morganはその完全性、正確性を保証するものではありません。本指数は許諾を受けて使用しています。J.P. Morganからの書面による事前承認なしに本指数を複製・使用・頒布することは認められていません。Copyright 2016, J.P. Morgan Chase & Co. All rights reserved.

（注）海外の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。



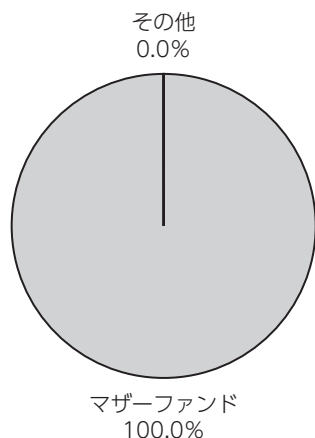
# ファンドデータ

## 当ファンドの組入資産の内容

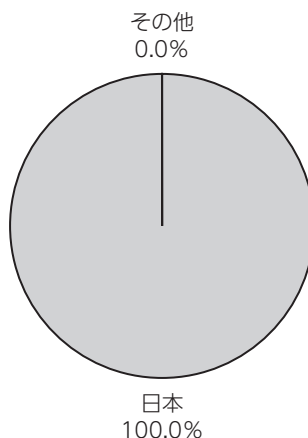
### 組入ファンド等

	比率
USリート・インデックス・マザーファンド	100.0%
その他	0.0

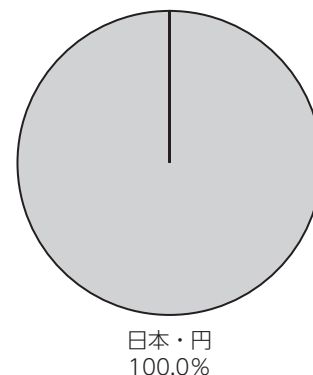
### 資産別配分



### 国別配分



### 通貨別配分



(注1) 上記データは2026年3月26日現在のものです。

(注2) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注3) 国別配分において、キャッシュ部分については「その他」に含めています。

\* 同じ銘柄名が複数表示される場合、同一銘柄名であっても市場や通貨等が異なる場合があります。また、銘柄名称が長い場合、名称の一部が表記されない場合があります。

\* 当ファンドは、上記組入ファンドを通じて実質的な運用を行っています。次ページの「組入上位ファンドの概要」には、組入上位3ファンドまでのファンドの内容を掲載しています。

## 純資産等

項目	当期末
	2026年3月26日
純資産総額	58,822,779円
受益権総口数	25,682,244口
1万口当り基準価額	22,904円

\* 当期中における追加設定元本額は2,015,773円、同解約元本額は3,772,478円です。

\* 組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書（全体版）をご覧ください。

## 組入上位ファンドの概要

- ◆USリート・インデックス・マザーファンド（作成対象期間 2025年9月27日～2026年3月26日）  
11ページをご参照ください。

大和アセットマネジメント

---

Daiwa Asset Management